

1. AOTS 団体概要

正式名称：一般財団法人海外産業人材育成協会

The **A**ssociation for **O**verseas **T**echnical Cooperation and **S**ustainable Partnerships (AOTS)

設立：1959年（昭和34年）8月10日

事業目的：我が国と海外諸国の相互の経済発展及び友好関係の増進に寄与する

基本財産：7 億円

主な事業：研修事業、専門家派遣事業、インターンシップ、ビジネスプロモーション等

事業規模：約54億円（2024年度予算）

職員数：141名（2024年4月現在。有期職員含む）

事業所：国内拠点：東京本部（北千住）、研修センター（東京・関西（大阪市））

海外拠点：バンコク、ジャカルタ、ニューデリー

主な活動実績 <2023年度までの全事業累計>

受入研修	205,310人
海外研修	243,930人
寄附講座	25,704人
専門家派遣	10,559人
インターンシップ	1,335人



東京研修センター



関西研修センター

2. AOTSの主な事業内容（事業別）

金額は2024年度（令和6年度）事業計画ベース

① 国庫補助事業 21億円 (補助金:13億円)

海外の技術者・管理者を対象
に日本の技術や経営管理の習得
/普及を目的とした人材育成

受入研修

日本に受入れて行う研修

海外研修

海外に講師を派遣し、現地で行う研修

専門家派遣

海外の企業等に専門家を派遣して行う技術指導

寄附講座

海外現地大学等で開設する寄附講座

技術研修

(一般研修 + 実地研修)

AOTS研修センターでオリエンテーション
(日本語教育、日本紹介等)を、次に
受入企業で専門分野の実地研修を実施

管理研修

AOTS研修センターで日本の経営
管理技術等の集団研修を実施

② 国庫等受託事業 23億円

受入研修、海外研修、専門家派遣、教材開発等を実施

③ AOTS総合研究所 (ARI) 2.6億円 AOTS自主事業

【新国際協力事業】
管理研修型セミナー、日本語教育事業を実施

【グローバル事業】
外国人材獲得支援、インターンシップ、ビジネス交流、調査等の事業を実施

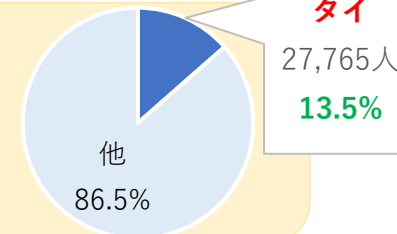
④ AMEICC事務局関連事業 1.0億円

AMEICC(日アセアン経済産業協力委員会)事務局の業務を支援

3. AOTSの累計事業実績とタイの実績

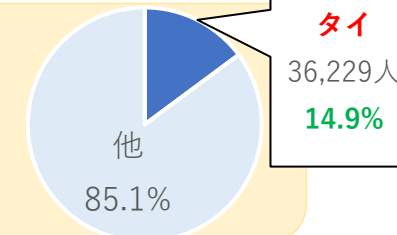
受入研修（日本で実施した研修）

研修生累計: 205,310人 (1959～2023年度)



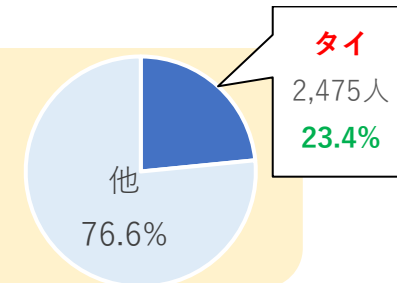
海外研修（海外で実施した研修）

研修生累計: 243,930人 (1959～2023年度)



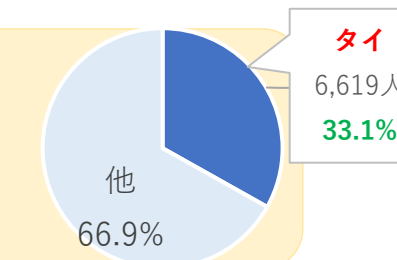
専門家派遣（日本人専門家の海外への派遣）

専門家累計: 10,559人 (1979-2023年度)



寄附講座（海外の大学等での寄附講座開設）

参加学生累計: 19,974人 (2009-2023年度)



4. AOTS同窓会

AOTS同窓会は、日本でのAOTS研修に参加した研修生（帰国研修生）がAOTS研修という共通体験を基盤に結束し、世界各地で自主的に組織したNGO。多くの親日的な産業人材が日本とのつながりを保ち、共に活動する、他に類をみないネットワークとなっている。

AOTSと理念を共有している同窓会は、日本での研修経験を活かし、様々な草の根活動を自主的に展開中

AOTS同窓会の活動

- ・AOTSとの協力事業を含む、**人材育成・産業振興活動**
- ・日本語教室、文化講演会等の**文化・社会活動**
- ・同窓会同士の南南協力を含む**国際協力活動**
- ・会員と家族の懇親パーティー等、**会員の親睦活動**
- ・**同窓会組織の運営**

WNFプログラム

WNF（World Network of Friendship）はAOTS同窓会から自主的に提唱された、開発途上国の自助努力と相互協力による他に類をみない南南協力活動。同窓会員、AOTS職員および趣旨に賛同くださった一般の皆様からの寄付を財源としたWNF基金により、AOTS同窓会間同士の研修生相互交換を推進している。



専門家派遣による非破壊検査研修（スーダン）

AOTS同窓会；世界45カ国に74同窓会が組織化

